

国際協力のための英会話 (2 単位)

担当者氏名 熊野明

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

コミュニケーション力は国際協力にかかわる人材の基礎資質であり、国際語としての英語会話能力は必須である。授業では、スピーチ、ディスカッション、模擬会議を通じて、英語表現を磨いていく。

到達目標：自分の意見・考えを適切な表現で相手に伝えられる。隔週で2コマ開講。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

英語 コミュニケーション 国際協力 スピーチ
国際会議

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1・2	講義の概要	講義概要の説明 自己紹介	毎回、次回発表テーマを発表する。次回に1人5分程度の英語発表をするための予習が必要。
3・4	スピーチ	国際会議でのスピーチ	
5・6	説得力のある表現	相手の心に響くコミュニケーション	
7・8	会議の英語	会議を円滑に進める英語表現	
9・10	英語の特徴	英語の特徴、母国語の特徴を比較・理解して英語らしい表現を身につける	
11・12	IT の活用	英語カスギルアップに IT の力を活用する	
13・14	会議準備	次回模擬国際会議の準備	
15	模擬国際会議	農業の国際協力プロジェクトを進めるための模擬会議	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

特になし

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

JICA, USAID 等ドナーのウェブサイト

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

①授業に向かう積極的な姿勢・発言、②発表内容 (最終回はウェイト大)、を総合的に評価 (教室での発音や文法の間違ひはマイナス評価しません)。

◆オフィスアワー

質問等があれば、随時メール等で受け付ける。

◆その他受講上の注意事項